6.4.16
1104

労秘第一〇〇三號
昭和五年四月四日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏殿
社會局長官殿
各廳府縣長官殿

北海道 京都 大阪 神奈川 兵庫 愛知 靜岡 福岡

東京護謨株式會社労働争議ニ關スル件（第五報 解決）

要旨 争議團指導者ハ切リニ解決ヲ望ミ所轄署長ニ斡旋方依頼セルニヨリ四月一日両者ヲ引見勧告シ金四千五百圓ノ支給ヲ条件ニ今日十五日ノ後援（二週間後）解雇手当金千三百七十五圓ニテ円満解決セリ

題記争議ニ干シテハ屡報ノ如ク四月一日所轄戸塚警察署長ノ斡旋ニヨリ下記要求条件ヲ以テ急転直下円満解決セルカ状況左ノ通

記

「!!る三核時の心闘へ次き何」 3.29 「別記」

いよ〜本日の交渉は決裂だ、見よ!!
聞け労働者諸君!! 果敢なる東京ゴム
資本家共は人道 [illegible] 頑迷し [illegible] 町内の [illegible]
誠を向ふに廻し [illegible] しい程の警察
ね不一だ
我等ある団結 [illegible] ると言明一
て頑張るから十分の [illegible] 争団にひと前か
それ共頑から全部推総 したが今後も
の争議は労働を蹴つて行けて来た悲壮
労働者の高唱の下に各 争団決死同盟は
組織された寒き途は唯内 戦ふのみだ後日で
も唯一人になる迄徹底的に行くだ最後に
勝利を得る迄!! 戦えに於ける我が如何に
団が見よ!! 永井 吉岡 徒三の [illegible]
家共徹底的争が如何に決戦化して行くか
[illegible] 風を勝合町に吹かせて徹底
と戦ふべしとする東京ゴム資本家を葬れ
積極的
戦ひ開始ごす

東京ゴム争議團本部